

# ふんづめ

Vol. 109

2011年1月30日 明治大学グリークラブOB会発行

## 創部50周年記念式典 開催される

### 全国から約200名のOBが参加



＜会場での懇親の様子＞



＜齊藤会長から開会のご挨拶＞

平成22年11月21日(日)、明治大学グリークラブ創部50周年記念式典が、明治大学リパティ・タワー岸本辰雄記念ホールで開催されました。

外山先生ご夫妻、小林部長、増澤前部長を始め、多数の来賓のご出席のもと、全国各地から約200名のOBが集まり、現役員とともに盛大に執り行われました。

会場には、演奏会のポスターやプログラム、懐かしい写真パネルの数々が展示され、式典の雰囲気大いに盛り上げ、懐かしい顔と顔が出会うたびに歓声や談笑があらちこちから聞こえてきました。

2期OBで、アナウンサーでもある梶幹雄先輩の名司会で、会長あいさつ、来賓あいさつ、「乾杯の歌」の合唱による開宴と、スムーズかつ厳かに式典は進行していきました。

グリーの誕生、グリーを支え

続けたサツちゃんこと高橋智子さん、グリーの歴史を輝かしいものにした欧州演奏旅行(ウィーン青少年音楽祭での銀賞受賞の話をもっと聞きたかった)などの思い出話も次々と披露されていき、和やかなムードは、いよいよ高まってきました。



＜1期味岡さんからグリー創設期のお話をいただきました＞

歴代学生指揮者や、外山先生の指揮による「齊太郎節」、「紫紺の歌」、「雨」の合唱は、世代を超越した圧巻の大合唱となりました。参加したOB諸兄にとって、最も感慨深い瞬間になったのではないかと思います。

創部50周年に当たり、外山先生、増澤先生、ピアニストの小林先生をはじめ、アルバイトで長年お世話になった川崎大師山門前のくず餅店「住吉さん」、「麻布十番商店会」さん、合宿所として利用させていただいている岩井の「甚五郎」さんにも、心からの謝辞とともに感謝状を贈呈させていただきました。

「さらばわが友」、「明治大学校歌」の合唱により、3時間の

式典もあつという間に終宴となりました。名残を惜しむかのように、記念撮影が至るところで行われていました。

式典の記念として、出席者には50周年記念誌が配付されました。各年度の演奏写真、OB諸兄の現在の顔写真・コメント、歴代学生指揮者対談、グリークラブの歴史の重みを感じられる大変立派な仕上がりになりました。また、記念ネクタイも製作され、OB会役員はこれを着用して式典に臨みました。紫紺とグレーのストライプに明治大学校歌の楽譜が品よく織り込まれた凝ったデザインのものです。



＜外山先生の指揮で「雨」を全員合唱＞



＜全員合唱の様子＞

式典に参加できなかった方のために、記念誌、ネクタイとも、販売を行っていますので、ぜひご購入ください。最後に、式典の開催に当たり、各期代議員の皆様には、代議員会への出席、同期への参加呼びかけ、記念誌の原稿収集など大変ご尽力いただきました。この紙面を借りて、お礼を申し上げます。ありがとうございました。

(24期 田川 浩明)



＜現役主将 熊谷君の挨拶＞



＜4期高橋さんから高橋智子さんのお話をいただきました＞



＜会場に展示された懐かしいパネルの数々。20期杉山さんに多大なご尽力をいただきました＞

最近の明治のレベルアップには目を見張るものがあり、今年は、安心できる試合展開で総合5位となり、ほとと胸をなでおろしているところである。

様々なドラマが毎年生まれるが、母校の響を何としてでも次の走者につなげようとするその熱意に胸を打たれる。

明治グリーも50年の響つなぎを今も継続している。口で言うのは簡単なことではあるが、その年々の部員たちの熱意と努力があったからこそ成し得たということに疑いはない。何と素晴らしいことか。グリーがこれからも伝統を受け継ぎ、永遠に響つなぎを続けていくことを願いたい。

(編集委員 24期 田川 浩明)